



# 若竹の塔

豊田市立竹村小学校 学校だより 5月号 令和4年 5月23日(月) 発行人：近藤僚吾

5月も下旬となり、子どもたちは、新しい学級と学校生活に慣れてきたようです。時おり各学年の授業の様子を観て回ると、仲間や教師の言葉に耳を傾ける姿に接し、子どもたちの聴く力が確実に育っていることを実感しています。先日は授業参観があり、保護者の皆様にも授業の様子を観ていただきました。ご来校いただいたことに感謝します。本校では、「竹村の学び～授業づくり10か条～」をもとに授業づくりを進めています。子ども同士が聴き合うことを大切に、課題を解決していく授業をめざしています。授業を通して学び合い、育ち合う学校づくりに力を注いでいきます。

## ① 子ども同士が聴き合うことを大切にした**授業参観**を行いました。

5月19日(木)は、今年度は初めての授業参観でした。多くの保護者の方々に子どもたちが授業に取り組む様子を観ていただきました。子どもたちが学習に集中し、課題を解決できるようにすることをめざし「竹村の学び～授業づくり10か条～」をもとにした取組が3年目を迎えました。仲間の発言をうなずいて聞いたり、自分の考えにつなげて発言したりする姿が広まってきました。



【聴き合うことを大切に】

## ② 竹ボラさんが**緑のカーテン**の準備をしました。

5月10日(火)、竹ボラさんに1年生と特別支援学級の教室と中庭に面したところにある花壇に緑のカーテンの支柱を準備していただきました。これからツルレイシを育て、緑のカーテンにしていきます。竹ボラさんには、毎週火曜日に校内の除草、畑の畝づくり、木々の剪定等の作業を行っていただいています。子どもたちが気持ちよく学校生活を送ることができるのは、竹ボラさんによる校内の環境整備のおかげです。



【支柱を準備して】

## ③ 6月より**水泳学習**が始まります。 ～ お知らせとお願い ～

6月より水泳学習が始まります。新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、昨年度までの2年間は実施しなかったため、3年ぶりに行うこととなります。2年間のブランクがあるため、まずは水に慣れることから授業を進めていきます。また、**新型コロナウイルス感染拡大防止と同時に熱中症対策を講じながらの実施となるため、何より子どもたちの安全を最優先とします。**そのため、天候、プール水温、気温、暑さ指数等をもとに授業を実施するかどうかの判断をし、予定通りに授業が実施されないこともありますので、ご理解ください。以下に判断する場合のポイントを記します。

### 【授業について】

- ・水泳の授業については2時間分を一コマとし、授業前後の健康観察や着替えの時間を十分に確保します。水に慣れるための学習内容を優先し、子どもたちの安全を第一とします。

### 【授業実施の目安】

- ・水温が22度以上。水温+気温の和が45度以上で、水温より気温が高い場合。

### 【授業中止の目安】

- ・水温+気温の和が65度以上。気温35度以上または水温30度以上の場合。
- ・暑さ指数が厳重警戒の28度以上の場合。

※これらは、あくまでも目安です。当日の天候も踏まえ、総合的に判断します。